

和合

No.136
2020.9.15

題字：三浦修次



主な掲載記事

和合探訪 ……………2
わたしが描く和合の里 ……5
季節の郷土料理 ……………6
和合の里INFORMATION…8

はやぐおつきぐなれの～！ …3
わたしから見た和合の里 ……5
人生100年時代 ……………7

よつぱつこ通信 ……………4
畑にこんにちは ……………6
わごう駐在所 ……………7

和合探訪

—和合のルーツ
ここにあり!—

返吉編

◆参考資料

「余目町史」余目町 発行

『十六合史』

十六合地区総合振興協議会 発行

村のはじまり

十六合史によると返吉は明治9年（1876年）10月に返町村と吉田村が合併してできたと伝えられています。

返町村は北楯大堰の開削に伴い、その幹線である狩川新田堰の支流（後の長沼堰）より分岐して、自らの土地までの用水路（返町村堰）を設け、元和元年（1615年）に創基しました。寛文9年（1669年）に行われた検



↑ 皇大神社

地によると22名の名があります。この22名が返町村を創立したと見受けられますが、持屋敷の無い者が多く、近隣集落からの入作者と推測されています。

返町とは、村中が移転し一度廃村したところへ、再び帰って来たことを意味したものと推測されています。

吉田村は元和3年（1617年）に創基したといわれています。北楯大堰の開削から5年を経過し、隣接する返町村が村立して2年後のことです。寛文9年（1669年）に行われた検地によると7名の名があります。この7名が草分けとなり開発されたものと推測されています。土地の所有状況によると持屋敷の無い者が3人、そのうち1名については桑田村と注記があり、そこからの入作者と見受けられます。他の2人についても近隣集落からの入作者ではないかと推測されています。

村 高

返町村

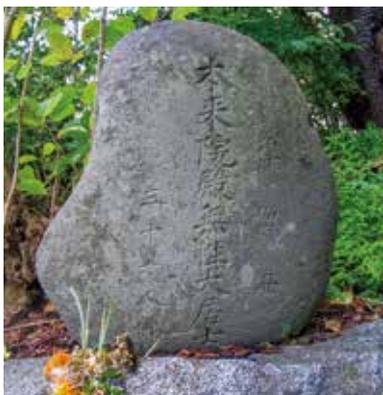
寛文9年（1669年）に行われた検地によると、返町村には田畑合わせて32町1反2畝5歩があり、石高は391石4斗6升1合7勺（およそ58,719Kg）でした。

吉田村

寛文9年（1669年）に行われた検地によると、返町村には田畑合わせて8町6反4畝22歩があり、石高は100石3斗8升1合7勺（およそ15,057Kg）でした。

石 碑

集落西側の畑中に立つ墓碑には、表側に「律僧海 本来院殿無性大居士 三十六人佛」、裏側に「慶長四年（1599年）巳亥八月四日」と彫られています。余目町史によると光明寺と関係があるのではないかという見



↑ 表側



↑ 裏側

方もありますが、どういう墓碑なのか明らかになっていません。町に現存する金石文としては古くからあるものと推測されています。

年号の慶長4年は返町村の開発以前のものです。近くに平安末期の返吉遺跡があることなどから早くから開けた土地であったと推測されています。

※金石文とは・・・

金属や石に刻まれた文字や文章のこと。

パパとママにインタビュー

はやぐおっきぐなれの～!

- 1 人を導いて、月のような魅力を持つ人になってほしい。
・秋生まれで、名前の雰囲気良かった。
通称：イックン!!



いつき
工藤伊月ちゃん

(返吉)

令和元年10月24日生まれ

パパ：圭介(けいすけ) ママ：亜弓(あゆみ)

- 2 何かつかまれるような所を見つけて、つかまり立ち。



- 3 『県民泊まって応援キャンペーン』に当選し、家族で初のお泊り 温海温泉へ行った事。
- 4 つかまり立ちから、よろめいて倒れた事。
- 5 保育園でお友達と仲良く遊んで、元気な男の子さ成長しての～～!!



はると
森居大翔ちゃん

(沢新田)

令和2年5月8日生まれ

パパ：浩隆(ひろたか) ママ：美佳(みか)



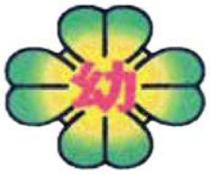
- 1 遅ましく、周りの人を包み込めるような人になれるように。小さいことにとらわれず、大きな心を持って、自分の目標に向かい力強く歩いていって欲しいという願いを込めてつけました。
- 2 最近、目が見えるようになってきた大翔。手があることを発見し、口に入れてはチュパチュパと確かめています。そのまま入眠することもしばしば・・・。今は手がお気に入りのようです!



- 3 スキンシップ遊びをしているときです😊
体のあちらこちらをこちょこちょしていくと、声を出して笑ってくれました。親はもちろんですが、親戚のおばあちゃんからもらい嬉しそうにしていました!
- 4 お姉ちゃんが2人います。性別は違いますが、つついお下がりの服を着ることがあります。今までピンク色が多かった我が家。大翔にはピンク色があまり似合わないようです📝
- 5 いっぱい飲んで元気に遊んで、すくすくと育てね😊
お姉ちゃん達と一緒にはやぐおっきぐなれの～!



Q1 名前の由来は? Q2 今一番の興味やはまっていることは? Q3 最近記憶に残ったエピソードは?
Q4 パパママの失敗談(子育てあるある) Q5 パパママからのメッセージ



余目第四幼稚園

よつばっこ通信

🍀豊かな自然 育つ稲穂と子どもかな

和合の里のみなさん、こんにちは。今号は園長先生に代わり、第四幼稚園新米教師の梅木寿也が寄稿させていただきます。新米と言っても、和合の里で採れるようなツヤのあるふっくらとしたお米ではなく、二番米のような私ですが、末永くどうぞよろしくお願い致します。

第四幼稚園の子ども達と接してみて感じたのは、「大らかで明るい子ども達だな。」という事です。元気に「おはようございます!」「ありがとう。」「さようなら。」と挨拶ができ、汗だくになって走り、モリモリ食べ、ちょっぴりいたずらもして…いわゆる“子どもらしい”子どもが第四幼稚園の子ども達だと思います。



また、自然豊かな所も特徴の一つだと思います。先日、園庭のイチジクの木を揺さぶったら、ノコギリクワガタとコクワガタが落ちてきました。これは他の学区ではまず無いことです。子ども達の会話の中にも「俺ちの田んぼで」「ばばちゃんのハウスで」「カメムシが…」等と自然に出てきます(笑)。また、地域の方々からも子ども達が少しでも楽しめるように様々な生き物をいただいたり、「散歩さ来いの。」と声をかけていただいたりし、和合の里が一つの家族のように温かく安心感に包まれているように感じます。このような素晴らしい環境で育つ第四学区の子ども達は本当に幸せだと思います。

コロナの影響で色々と制限がある中での保育ですが、下を向かず前を見て、今だからできることを目いっぱい楽しんでいきたいと思います。さあ、次は何して遊ぶ？



↑金色のドジョウを見つけました

わたしが描く和合の里

和合の里は、生物がたくさんいます。田には、ドジョウや、タニシやメダカなど、川には、コイやフナ、小魚などがいっぱいいます。ほかにも、ネコ、ハクビシン、カモ、白鳥、小鳥がいます。わたしは、自然いっぱいなこの和合の里が大好きです。



〔小出新田〕 正田 和なごみ

〔西袋〕 佐々木 詠都えいと



ぼくは自然がいっぱいで、友だちや地域の人たちがあったかい和合の里が大好きです。遊ぶところがいっぱいあって動物たちもいる自然がいっぱいの和合の里がいいです。ぼくが大人になっても自然いっぱいの和合の里であってほしいです。みんな笑顔で楽しくいてほしいです。

わたしはこれからも自然であふれる和合の里であってほしいです。いつもながめてきたこの景しきを、これからの未来に生まれる子どもや、和合の里に来てくれる人たちにも見てほしいです。ここからしか見えない鳥海山と田んぼのきれいな風景が未来にも残って、みんなの笑顔あふれる和合の里になってほしいと思います。



〔古閑〕 工藤 千智ちさと

大沼 蒼太そうた



ぼくが思う和合の里は、自然いっぱい地域の人たちが笑顔であいさつをしてくれる場所です。友達も優しく、休み時間にみんなでサッカーをすることが楽しいです。田んぼの風景を見ながらサッカーをしているととても気持ちいいです。ずっとこのままの和合の里を残したいです。

私は、きれいでみんな仲良く、地域の人みんな優しく、生活しやすい和合の里が大好きです。いじめがなく元気にあいさつができることがうれしいです。きれいで、みんなが仲良く、健康ですごせるすてきな和合の里をこれからもずっとずっと守りたいです。



〔西袋〕 伊藤 璃香りこ

わたしから見た和合の里

和合の里の皆様へ

余目四小を離れ、五ヶ月が経ちました。四年間大変お世話になりました。

私にとって和合(わ5)の里は「和・羽・笑・話・輪」の五つの「わ」広がっている地域でした。

やさしくて、周りの人のために生きている、心のふるさとのような**和**やかな地域。

子どもたちが地域の方々に見守られ、自分らしく**羽**ばたきすることができる地域。

びっくりするぐらい楽しいことや想定以上に面白いことがたくさんある**笑**いの絶えない地域。

悩みや失敗、困ったこと、ときには小ボケなど何でも**話**せる温かい雰囲気**の**地域。

ご家庭、地域の方々、幼稚園の先生方、第四公民館の方々、そして、余目四小の先生方が**輪**になり、次代を担う子どもたちを育てている**地**域。

みんながみんなやさしい地域で過ごした四年間は私にとって大きな宝物です。これからも和合の里の益々の発展を祈っております。感謝の気持ちでいっぱい입니다。どうもありがとうございました。

追伸：平成二十九年卒業生の皆様とご家族の皆様、数々のサプライズに感動しました。三月、素敵なお知らせを待っています。

前 庄内町立余目第四小学校 教諭 大谷 克巳先生



畑にこんにちは！

森居 慶さん(連枝)

夏がだんだんと終わりをむかえ鈴虫が鳴き始めるころ、今回取材に伺ったのは連枝の森居慶さんの畑です。森居さんは茄子、トマト、人参、玉ねぎ、キャベツ、さつまいも、じゃがいも、枝豆など季節ごとに多くの野菜を育て、自分たちが食べる野菜はすべて畑から収穫しているそうです。



今年は天候が良くなかったが、良くないわりにたくさん収穫できたそうです。枝豆を収穫するときは枝ごと収穫するのではなく、食べごろの房だけを収穫していると教えていただきました。

また、タヌキなどの動物からの食害を防ぐためスイカやトマトの食べごろが近づいてきたらネットをすることも欠かせないそうです。

畑は1反歩（10a）ほどですが、実際に畑にしているのは半分ほどで残りの半分は雑草が生えないように年に数回耕してもらっているそうです。



森居さんが畑や田んぼを始めたのは庄内農業高校を卒業してから

です。両親の下で始めたそう

です。現在は田んぼを委託して畑に専念しています。奥様とともに畑をされており、草刈りや畑を耕すなどの力仕事は自分の仕事で、奥様は種や苗選びなどをしているとのこと。

奥様とけんかすることもあるけれども畑をともに作業することで仲良くなり、畑をすることで農業に関心を持つことができ、健康でいられると笑顔で話してくださいました。



↑ 民田なす

季節の郷土料理



秋なすのしょうゆの実漬

◆材 料

茄子……………小6本
しょうゆの実……………大さじ1.5
みりん……………大さじ1

◆事前準備

なすを洗い、ヘタをとり、乱切りにする

◆作り方

- 1 漬物用容器にしょうゆの実とみりんを入れて混ぜる
- 2 乱切りしたなすを漬物用容器に入れ、重石を載せる
- 3 1時間ほど漬けて完成

人生100年時代

～1に食事・2に運動による

血糖コントロールを今から始めましょう～

庄内町役場 保健福祉課
健康推進係 主査 日向 友美



高血糖は、血液中にブドウ糖があふれる状態です。ほとんど自覚症状がなくそのまま放置すると、糖尿病になり血管や神経を傷つけてしまい、腎症、網膜症、神経障害という合併症の原因となります。

○まずは、危険度をチェック！☑が多い方は要注意です。

- 血縁者に糖尿病の人がいる
- のどが渇きやすい
- 肥満気味である
- 目がかすむことがある
- 傷がなかなか治りにくい
- 足がむくみやすい
- 運動不足である
- 体がだるく、疲れやすい

1. 高血糖の予防は毎日の「食事」で、自分に適した「量」を「バランス」よく、できるだけ決まった「時間」にとることです。
 - ①副菜（野菜・きのこ・海藻）→ 主菜（肉・魚・卵・大豆製品）→ 主食（ごはん・パン・めん）の順番に食べる。
 - ②お酢は血糖値の急上昇を防ぐので、酢の物を最初に食べる。
 - ③よくかんでゆっくり食べ最低15分はかける。
 - ④炭水化物に偏らない。
 - ⑤間食・夜食に注意する。
2. 「運動」するとブドウ糖がエネルギーとして使われ、血糖値を下げる効果があります。ウォーキングやストレッチなど自分にあった運動を継続しましょう。
3. 「歯周病」との関連がありますので歯科検診も定期的に行いましょう。

問合せ先 健康推進係 ☎ 43-0276

自転車保険等に 加入していますか??

わごう駐在所

庄内警察署
佐藤 正人
(第四学区担当)



山形県で【自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例】が令和元年12月24日に施行され、自転車保険の加入義務化が令和2年7月1日から始まっています。

山形県内で自転車に乗る場合は、全年齢で保険の加入が必要です。

自転車事故は高校生の運転が多く、相手にケガをさせ数千万円という賠償金という実例もあります。

山形県の保険の加入率は全国で比べて非常に低い状況です。自転車も車両の一種の【軽車両】ですので、万が一の事故に備えて保険に加入しましょう。自転車事故の保険が適用される保険は、右記の表を参考にしてください。

なお、【ヘルメットの着用】も全年齢で義務化されています。

事故による損害を補償する自転車保険等の種類一覧

■日常生活での賠償責任保険等

自転車保険の種類		保険の概要
個人賠償責任保険	自転車向け保険	自転車事故に備えた保険
	自動車保険の特約	自動車保険の特約で付帯した保険
	火災保険の特約	火災保険の特約で付帯した保険
	傷害保険の特約	傷害保険の特約で付帯した保険
団体保険	会社等の団体保険	団体の構成員向けの保険
	PTAの保険	PTAや学校が窓口となる保険
共済		全労済、県民共済など
TSマーク付帯保険		自転車安全整備店で点検・整備を受けた自転車の車両に付帯した保険
クレジットカードの付帯保険		クレジットカードに付帯した保険

■業務中での賠償責任保険等(事業者向け)

自転車保険の種類		保険の概要
施設所有者賠償責任保険		業務活動中の事故に備えた保険
TSマーク付帯保険		自転車の車両に付帯した保険

〈お問い合わせ〉山形県消費生活・地域安全課 TEL023-630-2682

詳しくは、山形県ホームページをご覧ください 山形県 自転車条例 検索

和合の里 INFORMATION

和合の里にきれいな花が咲きほこりました

8月7日(金)、令和2年度「花のまちコンクール」の審査が行われ、同月27日(木) 庄内町役場で表彰式が行われました。結果は次のとおりです。

《一般団体部門》

■第1位 余目第四小学校



■第3位 吉方自治会



■8月27日 表彰式



《拠点団体部門》

■第1位 古関老人クラブ



■第2位 廻館・名木保存会



■特別賞 前田野目自治会



稲種“亀ノ尾”選出者 阿部亀治記念 第2回和合の里フォトコンテスト 作品募集中!!

◆募集規定

(1) 部門 ア.一般の部 イ.小学生の部

(2) 応募作品

①未発表の作品。同一または類似作品が他のコンテストに応募中・応募予定ではなく、かつ過去にほかのコンテスト等で入賞していないもの。

②応募点数は一人2点までとします。

(3) サイズ

ア.一般の部 カラープリントの四切ワイドもしくはA4

イ.小学生の部 カラープリントのキャビネ版

(4) 応募資格 日本国内居住の方で、アマチュアに限ります。

◆応募期間 令和2年9月16日(水)～9月30日(水)(必着)

※詳細は和合の里を創る会ホームページ (<https://www.wagounosato.jp>) に掲載しております。



編集後記

8月初旬、余目第四公民館の隣にある庄内町第1種苗センターではトルコキキョウが見ごろを迎えていました。庄内町の花弁栽培のルーツは1952年、連枝の青年6人がチューリップ栽培をしたことが始まりだそうです。見学に行ったときは白や紫、ピンクなど目に鮮やかな色でとってもきれいでした。